

清流長良川が流れる岐阜県郡上市。その支流を遡った静かな山間の集落に所在するのが星宮神社です。天暦年間（947年頃）に創基された粥川寺は藤原高光による妖怪退治伝説が残りますが、同寺が明治時代に星宮神社と称するようになりました。同寺の本尊であった虚空蔵菩薩は「明けの明星（金星）」が象徴とされており、「星宮」の由来となっています。神社の境内の先には豊かな社叢林が広がり、妖怪退治をした際に矢を納めたことに由来する滝・矢納ヶ淵は県の名水50選に指定されています。樹齢200年近いスギの大木が林立する社叢林は壮観ですが、この森は近世における人工造林の開始を現在に変わらぬ姿で伝える林業遺産なのです。同神社の氏子総代を務める古川秀樹氏によると、文政10（1827）年に古川家8代の古川七兵衛義明が藩主に具申して郡上市美並地域で人工林施業を開始しました。その時に造林された森林が現在の星宮神社の社叢林となっています。江戸時代における木曾における伐採規制はよく知られていますが、郡上藩においても木材は重要な戦略物資であり、伐採は強く抑制されていました。しかし、過度の規制は藩財政、領民の暮らしを疲弊させる結果となり、この状況を憂いた古川七兵衛



林内の名水・矢納ヶ淵



星宮神社本殿



美並ふるさと館



星宮神社社叢林

※社叢林とは、神社の神殿や参道等を囲む森林をいいます



日本森林学会による

日本の林業遺産を知ろう！

第25回 ぐじょう 郡上林業の歴史と技術を伝承する資料・展示と社叢林 ※ しゃそうりん

鹿児島大学農学系 助教 おくやま よういちろう 奥山 洋一郎

が森林資源の活用を訴えたのです。その具申内容は下記のとおりでした。

「文政度に於て拙者より御上様へ御願奉申上候には、当郡の如き山国にては此天与の山を利用すれば莫大の利益を相成べき旨言上奉り候処、御上様にも至極奇特に思召され、御詮議の上、村山に植え付けければ、六分上納四分下され、持ち山に植え付けければ、四分上納六分下され候事に御定め遊ばされ、御領内庄屋組頭御呼び出し、右之旨仰つけられ、精々植え付け申すべき旨御輪示相成候。之当郡に於て杉苗植付制度の始めに之有候」(古川氏提供資料より)



再現された筏流し



地域で使用された林業道具



木地梔制作作業の再現



民家での暮らしの様子



自家水力発電装置

いうものでした。分収林を活用した積極的な人工造林の推進により、森林資源を充実させて住民の生活向上に資する仕組みが提案されたのです。このような取り組みが地域の側から発せられて、藩の施策とされたのは注目すべき事例だといえます。意見具申後の初期に取り組まれた人工造林地が星宮神社の社叢林とされており、今後開発されず往時の様子を未来につないでいくことが期待されています。

星宮神社に隣接する平屋造りの建物が「美並ふるさと館」です。同館は平成3(1991)年に旧美並村(現、郡上市)が開設した生活資料館で、地域の歴史資料の保存・展示施設です。同館で最初に配置されている展示は、再現された木材の筏流し(いかた)の様子になります。本地域では昭和初期に鉄道が開通するま

では木材輸送は水運が主流であり、伐採後に河岸まで木馬等で搬出して筏を組み、長良川を利用して下流に輸送しました。美濃市付近までは筏を3つ連結して、その先は岐阜市内まで9つ連結した長大な筏を流していたとのことです。平成3(1991)年に当時の様子を知る住民による筏流しが再現されており、その記録映像を同館内で視聴することができま。その他、同館には林業で使用された多数の道具や復元された民家が展示されています。川まで搬出していた木馬、山中での木地師(きじし)による木地梔制作の様子も展示も再現されています。他の注目すべき展示物として、昭和50年頃まで利用されていた自家水力発電の設備も復元されており、同地が森林と水のめぐみで暮らしてきた歴史を感じることができま。

また、木地師の歴史とも関わりませんが、同館には円空仏の展示施設も併設されています。江戸時代の修験僧・円空は謎に包まれた存在なのですが、本地域は諸説ある出生地候補の一つとされています。円空の作成した木製仏像(円空仏)は全国各地に残されていますが、本地域が持つ木地師文化の歴史を示す興味深い展示です。なお、同館について特筆すべきは、展示再現物は地域住民により手作りで制作されたものが多数あり、民具の収集から展示物の企画まで住民主体で考えられたという点です。郡上市役所の河合智課長は「地域の象徴として、林業遺産に選定された社叢林と展示施設を今後も活用していきたい」と語ります。本遺産では、星宮神社の社叢林という生きた展示物と住民主体で作られた資料館の組み合わせにより、近世における造林の開始から勇壮な筏流し、木と水に寄り添った人々の暮らしの歴史を学ぶことができます。

参考文献

- 「山と川に生きた生活再現 手作りの資料館」1992年
- 美並村教育委員会発行 238頁
- 「木の旅 長良川」2000年
- 古川茂樹発行 216頁